

だれにも当てはまる日常のできごとを人間味のある、あるが

ままの目でユーモラスに綴る CL diary #68

むーらん



chiaf

9月23日(木)

鞆づくりの学校でワークショップがあったので行ってみた。無料で鞆づくりが体験できるという。何十年かぶりにミシンを使ったこともあって、先生の説明通りにはなかなか進められなかったけれど、かなりの部分を手伝ってもらって、ようやく鞆が完成した。難しかったけれど、久しぶりに手作りを体験できたし、何より、すてきな鞆ができあがった。申し込む前は少し迷っていたけれど、やっぱり参加してよかった！

10月12日(火)

昨日、コインランドリーで自分の洗濯が終わるのを待っていたとき、隣のクリーニング屋の店員さんが来られて乾燥機の上の鍵を開け、フィルターを取り出しそれを掃除機で吸い取り始められた。そして今日は、駅で並んで電車を待っていると、向かいのホームで駅員さんが箒で掃いておられるのを見た。いつもは見えにくいところで多くの人の努力があるからこそ、快適に過ごせているのだと改めて思った。

10月27日(水)

「〇〇さん、コンセント挿しているので気を付けてくださいね」仕事場で隣の席の人に言われた。見ると私の席の後ろから、隣の席までコードが伸びている。

私は何にでもすぐにひっかかるので気を付けようと思った。でも、しばらく自分の仕事をしているうちに、そんなことはすっかり忘れ、派手につまずいてしまった。こけはしなかったけれど。ほんとうにもう不注意というか…すぐ忘れてしまう自分にあきれる。

11月4日(木)

仕事中に咳が止まらなくなって、ごほんごほんとかをしていたら、同じ課の人がふたり続けて飴を持ってきてくださった。「こんなのしかないけど、どうぞ」「これは咳によく効くから」親切にしてもらって。私もさり気なくそんなことができたらいいな。

11月24日(水)

「どうして、そんなに落ち着いて電話ができるのですか？」同じ課の女性から訊かれた。彼女は今年から入った新人さん。私としては、電話でいつものように、どきどきしながら話していただけなのに。彼女には落ち着いて話しているように見えたのだ。

12月8日(水)


タクシーに乗ると、降りる時、ありがとうと言ってくれる人と、私がありがとうと言っても何も言わない

人とがいる。今日乗ったタクシーの運転手さんは何も言わない人だった。それで「ありがとうと言ってもらえると、私は嬉しいのですが」と言ったら「何や、強制するのか」と逆に怒られてしまった。私も悪い。他人を変えようとしたのだから。やはりそれは無理だった。

12月17日(金)

ある通販サイトを見たら、注文した覚えのない本が購入履歴に載っている。あれ、こんな本頼んだかなあ。よくよく考えてみると思い出した！確か、何日か前の夜、なかなか眠れなかったとき、スマートフォンを見ていてこれいいなと思った本をぼちっと注文したことがあった。すっかり忘れていた。寝る前にスマホを見るときは気を付けよう。ぼうっとして何をやらかすかわからないので。

(滋賀県滋賀郡CLインストラクター)

 [目次へ戻る](#)